

# 日向市ふるさと寄附金 平成22年度実績

平成22年度は、31名の方々から、2,950,000円の寄附をいただきました。皆さまのご厚意に深く感謝申し上げます。



ここでは、日向市が平成22年度に実施した主な事業を、5つの政策分野毎にご紹介します。皆さま方からいただいた寄附金は、これらの事業の財源の一部として活用させていただきました。

“人”の分野 ～未来を拓く人が育つまちづくり～ 寄附金額:1,100,000円(2名)		
事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)
<p><b>小中連携・一貫校整備事業</b></p> <p>日向市において3校目となる小中一貫校「東郷学園」が平成23年4月に開校しました。耳川流域産杉を使用した木造2階建てのあたたかな雰囲気のある小学校校舎が完成し、グラウンドの拡張も行いました。また、学校再編に伴う通学支援としてスクールバスの運行も開始しました。</p> <p>新しい建学精神「夢と希望をもって輝きながら共に伸びゆく子どもの育成」のもと、児童生徒と一緒に、学園の伝統、歴史をつくっていきます。</p>	 <p>東郷学園新校舎</p>	383,857
<p><b>牧水顕彰事業</b></p> <p>郷土の歌人若山牧水生誕125周年記念事業として、「第9回若山牧水顕彰全国大会」を開催しました。『牧水再発見、牧水の心をたずねて』をテーマに、市民をはじめ全国からたくさんの牧水ファンが集い和やかな大会となりました。『牧水と現代－牧水の再発見－』と題した鼎談、牧水歌碑巡り、牧水そっくりさんコンテストなどが行なわれ、牧水の業績に新たな光が当てられた大会になりました。</p>	 <p>牧水祭 献酒</p>	8,143
<p><b>30人学級推進事業</b></p> <p>学級編成基準を40人から30人とし、少人数学級によるきめ細かな指導を展開するため教員配置の増員を行いました。</p>		3,524

“くらし”の分野 ～健康で安心してらせるまちづくり～ 寄附金額:200,000円(1名)		
事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)

<p><b>障がい者センター整備事業</b></p> <p>日向市駅西口そばに、日向市障がい者センター「あいとぴあ」を整備しました。</p> <p>軽スポーツが楽しめる交流室のほか、機能訓練室や録音室などを備え、障がい者が利用しやすい施設となるよう、磁気センサー型音声誘導標識システム、難聴者用磁気ループシステムなどを設置しています。</p> <p>障がい者の社会参加の促進とノーマライゼーションの推進を図るため、自主活動の場の提供や福祉に関する情報提供などを行い、多くの市民の皆さんが集い交流を深めていただける拠点施設となるよう努めていきます。</p>	 <p>「あいとぴあ」</p>	186,185
<p><b>子ども手当給付事業</b></p> <p>次世代の社会を担う子どもの発達と成長を社会全体で応援するため、0歳から中学校修了前までの子ども1人あたり月額1万3千円を支給しました。</p>	1,243,233	
<p><b>発達障がい児相談員設置事業</b></p> <p>家庭や保育所(園)、幼稚園、学校等からの子どもの発達障がいに関する相談を受けるとともに、関係機関と連携強化を図るため、嘱託職員を一人配置しました。</p>	2,174	
<p><b>女性特有のがん検診推進事業</b></p> <p>女性特有のがん検診の受診率を向上させ、がんの早期発見・早期治療につなげるため、従来の子宮がん・乳がん検診と併行して、対象年齢に該当する人に対してクーポン券を交付し、無料の検診を実施しました。</p>	7,611	
<p><b>高齢者福祉施設整備事業</b></p> <p>平成21年の消防法の改正により、高齢者福祉施設のスプリンクラー設置基準が変更されたことに伴い、養護老人ホーム鈴峰園のスプリンクラーを整備しました。利用者・職員の火災時の安全を図っていきます。</p>	29,327	
<p><b>救急自動車車載カメラ映像伝送による救急支援事業</b></p> <p>救急医療体制の充実を図るため、救急自動車に高画質カメラ映像伝送システムを導入しました。このシステムは、患者を搬送中の救急車から、患部の映像情報をはじめ、心電図、脈拍、血圧、血中内酸素飽和度等の情報を医療機関に伝送することにより、医師からの応急処置に関する的確な指示を可能にするとともに、医療機関の受け入れ態勢の的確化、迅速化を図るものです。システムの導入により、患者の怪我の状況や麻痺などの症状により、搬送する病院の選択も可能になりました。現在では、市内の4病院のほか、県立延岡病院と宮崎大学医学部附属病院に情報を伝送しています。</p> <p>また、本システムは、将来の遠隔医療ネットワーク構築を担う先端技術としても期待されており、全国から注目が集まっています。</p>	 <p>救急自動車車載装置</p>	72,135

“産業”の分野 ～元気で活力ある産業が育つまちづくり～ 寄附金額:0円(0名)

事業名と事業の概要	事業の様相	決算額 (単位:千円)
<p><b>観光客誘致・観光振興事業</b></p> <p>口蹄疫復興イベントとして、日向ひよつとこ交流祭り、花火大会などが催されました。また、9月には、豪華客船コスタ・クラシカが細島港に入港し、たたくさんの人出で賑わいました。</p> <p>昨年度初めて、東郷地域を中心としたグリーンツーリズム体験ツアーを実施しました。「しいたけ狩りと川エビとり体験ツアー」には、27人もの参加があり、森林浴をしながらしいたけ狩りをし、舟に乗って川エビとりをした後に、採れたて新鮮なしいたけとエビをいただくというツアーで、みなさんに大好評でした。</p> <p>日向市の大自然にふれ、大地の恵に感謝するグリーンツーリズムをこれからも推進していきます。</p> <p>また、馬ヶ背、願いが叶うクルスの海を代表する日向岬一帯、牧水のふるさと東郷町、美々津の町並みなどのPRを図り、観光振興を図っていきます。</p>	 <p>豪華客船コスタ・クラシカ</p>	20,155
<p><b>環境・生態系保全活動支援事業</b></p> <p>藻場は、水産資源の保護・培養に重要な役割を果たすとともに、水質浄化などの公益的機能を有しています。この藻場を回復・保全するために、食害生物の除去や母藻の設置などを行なう活動を支援しています。</p>	 <p>平岩地先の環境生態系作業風景</p>	800
<p><b>林業振興費</b></p> <p>林業の担い手対策事業やシカ・イノシシ・サルなどの有害鳥獣対策事業に対する助成および、未植栽地の解消に向け、62ヘクタールの再造林を行なう国土保全造林事業に対し、1ヘクタールあたり10万円を助成しました。</p>		281,515

“環境”の分野 ～自然と共生した快適な環境のまちづくり～ 寄附金額:1,200,000円(2名)

事業名と事業の概要	事業の様様	決算額 (単位:千円)
<b>富島幹線用水路整備事業</b>		
<p>農業用水および上水道用水を供給している富島幹線用水路の老朽化した部分を補修工事し、安定的な水資源の確保を図っていきます。</p>		140,073
<b>駅周辺土地区画整理事業</b>		
<p>日向市駅を核とする中心市街地の再生・活性化において、地区内の都市基盤整備を図りながら、街なかの再生、賑わいの創出を行い、「日向圏域の顔づくり」「市及び圏域の交流空間づくり」を目指しています。</p> <p>昨年7月には、日向市駅前交流広場内に、野外ステージが完成し、8月の口蹄疫復興イベントにてこけら落としとなりました。イベント時のみならず、小学生の遠足など日常の憩いの場としても多くの市民に活用されています。</p> <p>また、野外ステージは、12cm角の耳川流域産の杉材を用い、屋根の木組みの隙間からステージ上に陽ざしが差し込むようになっていて、市民から募集した愛称は「木もれ日ステージ」に決定しました。</p>	 <p>野外ステージ</p>	728,059
<b>太陽光発電システム設置促進事業</b>		
<p>地球温暖化対策及び新エネルギーの積極的な利活用を支援し、産業を活性化するため、住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を助成しました。安全で安心な自然エネルギーを利用するまちづくりの推進に努めていきます。</p>		7,974
<b>鵜毛地区簡易水道施設統合整備事業</b>		
<p>鵜毛地区簡易水道を、日向市上水道に統合しました。これにより水道施設の維持管理の効率化および経営基盤の安定化が図られ、鵜毛地区住民に安全で安心な飲料水を安定的に供給することができるようになりました。</p>		56,031
<b>日向市全市公園化構想策定事業</b>		
<p>『緑』は人の心を和ませてくれます。「日向市全体が素晴らしい公園」と言われるような緑豊かな美しい都市を形成するために、地域がもつ固有の資源を発掘・利用しながら、それぞれの地域が特徴のある緑のスポットづくりを目指すとともに、市街地の緑化に努めます。</p>		47

<b>“交流”の分野 ～活発な交流により豊かさが享受できるまちづくり～ 寄附金額:0円(0名)</b>		
事業名と事業の概要	事業の様様	決算額 (単位:千円)

<p><b>重要港湾整備事業</b></p> <p>県内随一の国際物流ターミナルである細島港が、全国43の重点港湾の一つに選ばれました。市としましては、港湾機能を整備・拡充してより利用しやすい港にするため、沖防波堤などの外郭施設の整備および岸壁や荷揚げ場などの港湾施設の整備費の一部を負担しているところです。</p>	 <p>細島港</p>	202,545
<p><b>東九州自動車協力事業</b></p> <p>市民の長年の悲願であった東九州自動車「日向IC－門川IC」間が昨年12月に開通し、日向市から延岡市までの所要時間が従来の国道10号利用時と比べて約10分短縮されました。これにより、第3次医療施設への搬送時間が短縮され効率的で効果的な救急医療活動の向上や、物流の効率化、地域産業の活性化が期待されています。</p>	 <p>東九州自動車道門川IC－日向IC間開通式</p>	2,088
<p><b>英会話科推進事業</b></p> <p>市内の全ての小中学校に「英会話科」を導入し、外国語指導助手の派遣を行っています。小学校1年生から中学校3年生までの義務教育9年間の一貫した語学指導により、積極的に「聞くこと」「話すこと」「読むこと」の実践的コミュニケーション能力を育成し、国際的感覚の習得を図っています。</p>	36,006	
<p><b>地域情報化整備事業</b></p> <p>東郷町域を中心に、ブロードバンド化および地上デジタル放送に伴う難視聴地域解消のため、共聴施設の整備を行ないました。</p>	23,265	

“市長におまかせ”の分野 ～ 寄附金額:450,000 円(26名)		
事業名と事業の概要	事業の模様	決算額 (単位:千円)



### 協働のまちづくり推進事業

持続可能な“安心して住み続けることのできるまちの創造”を目的として、塩見・細島・平岩の3地区に「まちづくり協議会」が設立されました。

各地区とも、地域力を活用して10年後20年後を見据えた取り組みを展開しています。

また、市民団体提案事業として、第24回日向木挽唄全国大会、山田会映画上映会、ひむかの国こども落語全国大会などが開催されました。

このほか、研修会や講演会を開催し、市民や行政の協働まちづくりに対する意識向上を図っています。



産業部会イベント

70,729

### 口蹄疫防疫対策

昨年、発生した家畜伝染病「口蹄疫」は、畜産をはじめ地域経済に甚大な被害をもたらしました。目に見えない口蹄疫ウイルスに、県民総力戦で感染防止に取り組んできました。

多くの皆様からの物心両面にわたる温かいご支援、ご協力に心から感謝いたします。今後とも家畜伝染病の防疫対策の強化に努めていきます。



処分した家畜の埋却地に  
ユリを手向ける作業員

### 東日本大震災の被災地支援

3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震は、未曾有の大災害となり、今もなお大きな傷跡を残しています。被災者の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。

本市は、応急給水支援隊や緊急消防援助隊の派遣、義援金・救援物資の提供や人的支援、市庁舎及び各支所等への義援金箱の設置など、被災地支援に全力をあげているところです。現在も、職員派遣を継続して行なっています。

今後とも、被害にあわれた皆様の救済と復興活動を行なってまいりますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



被災地支援活動